

ルクセンブルク経済・金融情勢（各種報道取りまとめ：2015年6月後半）

1. 経済

- 2015年第1四半期の雇用者数は0.6%増加（前年同期比+2.5%）。特にビジネスサービスとICTセクターで大きな伸び。労働者のタイプ別では、隣国からの通勤者が+2.7%に対して国内居住者は+2.3%。国内居住者のうちEU加盟国出身者が+3.0%、第3国出身者が+6.0%。（15日付統計局プレスリリース）
- 当国国鉄であるCFLグループの2014年純利益は650万ユーロで、2010年以來の黒字に。（16日付ヴォルト紙）
- OECDは、ルクセンブルクの1世帯当たり平均資産は64.5万米ドルに達し、調査対象18カ国の中で最も高いと報告。2位の米国は41.1万米ドル、3位のカナダは33.8万米ドル、最下位のスロバキアは11.2万米ドル。（17日付ヴォルト紙）
- EU統計局の調査によると、ルクセンブルクのCIE指数（consommation individuelle effective：物質的な豊かさを示す値）はEU平均を40%上回り、最も高い水準。（18日付ヴォルト紙）
- カーゴルクス社と中国・河南省とのパートナーシップ締結1周年を祝し、同省のGengmao Guo省長がルクセンブルクを18-19日の日程で訪問。同省の投資グループHNCAは、カーゴルクス社の株式の35%を保有。滞在中、同省長はLuxlait（注：ルクセンブルクの乳業メーカー）およびWallenborn（注：ルクセンブルクの運送会社）と契約締結。（20日付ヴォルト紙）
- 2015年5月の失業率は6.9%（前月は6.9%、前年同月7.3%）。5月末時点で、求職者数は約1.7万人、求人数は約5千件。（22日付統計局及び職業安定所プレスリリース）
- 2015年6月の消費者信頼感指数は+1（前月は+3）。（29日付中央銀行プレスリリース）

2. 金融

- EUが17日に公表した初のタックスヘイブン・リストに、ルクセンブルクの名は含まれず。（17日付ヴォルト紙）
- 英国誌Timesによると、英国が欧州連合から離脱する事態になれば、HSBCホールディングスとJ.P.モルガンは一部の業務を英国からルクセンブルクへ移す可能性も。（17日付ヴォルト紙）
- ルクセンブルク・ファンド協会（ALFI）の新会長にDenise Voss氏が就任。初の女性会長。（18日付ヴォルト紙）
- KBLヨーロピアン・プライベート・バンカーズはLombard Odier（注：スイスのプライベートバンク）とIT及びオペレーションを委託する戦略的パートナー

シップを締結すると発表。(18日付ル・ジュディ紙)

●2015年第4四半期に賃金物価スライド制が発動する可能性。2015年及び2016年の経済成長が明らかに改善すると見込みつつ、最近の消費者物価が上昇していることが背景に。(25日付統計局プレスリリース)

●ルクセンブルクの無形資産投資額は、1995年から2012年までの年平均で24億ユーロに上り、GDPの8.67%に相当。(29日付統計局プレスリリース)

●ムーディーズは、ルクセンブルクの3銀行BCEE、BGL BNP Paribas、BILの評価結果を公表。BCEEについては、安定した収益と低リスク評価からBCAベースライン信用リスク評価(注:銀行の固有の財務力を示す指標)をa3からa2へ格上げ、長期定期預金はAa1からAa2へと格下げ。BGLについては、長期定期預金をA2からA1へ格上げ。BILについては、最近の業績を堅調と評価して、BCAをba1からbaa3へ格上げ、長期定期預金もBaa1からA3へ格上げ。(30日付ターゲットブラット紙)

●ルクセンブルクは29日、アジアインフラ投資銀行(AIIB)の設立協定に署名。(30日付ターゲットブラット紙)

3. 政府

●ベッテル首相及びパウシュ公共事業相、18-19日の日程でルクセンブルクを訪れた中国・河南省長と面会。(16日付公共事業省コミュニケ及び20日付ヴォルト紙)

●グラメーニャ財務相、EU財務相会合に出席し、ベルギーがOECDグローバルフォーラムの総合評価に基づいてルクセンブルクをタックスヘイブンと認定する決定を下したと2015年6月2日に報じられた件について、ベルギーのファン・オフェルトフェルト財務相らと意見交換。(17日付ル・コティディアン紙)

●シュナイダー副首相兼経済相、パリで開催された国際航空イベントLe Bourgetを17日に訪れ、欧州宇宙機構(ESA)事務局長と会談。(18日付経済省コミュニケ)

●グラメーニャ財務相、オーストリアのシェリング財務相と18日にルクセンブルクにて会談し、昨今の政治・金融状況に関するEU議長国としての見解等につき意見交換。(18日付財務省コミュニケ)。

●クロズナー経済担当閣外相、国内で製造された産品をプロモーションする「ルクセンブルクハウス」の開設を19日に発表。(19日付経済省コミュニケ)

●ベッテル首相、22日にブリュッセル開催のユーロ圏首脳会合に出席。同日、グラメーニャ財務相、ユーログループ会合に出席。(22日付政府広報)

●ベッテル首相兼通信メディア相、ICTミッションを率い、28-30日の日程で米国東海岸を訪問。(30日付メディア通信総局コミュニケ)

※当国政府機関の公表資料や各種報道等の公開情報を取りまとめたもの。